MSE-A
MSE-H

仕様

サイズ		0.4タイプ	0.5タイプ
実容量		0.4L	0.5L
保温効力	6時間	68度以上	71度以上
	24時間	39度以上	43度以上
保冷効力(6時間)		8度以下	8度以下
外形寸法 *1*2		幅6.3×奥行6.3×高さ21.1cm	幅6.3×奥行6.3×高さ25.1cm
質量 *1		0.24kg	0.27kg

＊1 おおよその数値です。
＊2 ポーチを含まない数値です。

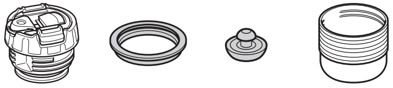
※保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから24時間及び6時間放置した場合におけるその湯の温度です。
※保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。
※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

消耗品・別売品のお買い求めについて

中せんユニット・パッキンは消耗品です。（熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。）
1年を目安にご確認ください。
汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。
●お買い上げの販売店
●タイガーお客様ご相談窓口（下記「連絡先」参照）
●消耗品・別売品のご購入専用ホームページ
http://www.tiger.jp/shop.html

ご購入いただける消耗品・別売品

中せんユニット*1　せんパッキン　注ぎ口パッキン　コップ*2



ポーチ

＊1 せんパッキン･注ぎ口パッキンつきです。
＊2 製品の品番・色柄により異なります。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.8をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。
①製品名 ②品番 ③製品の状況（できるだけ詳しく）

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社　本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-011101**
市内通話料金でご利用いただけます。
市内通話料でOK

※携帯電話・PHSとIP電話等（ナビダイヤルを利用できない電話）の方はこちらへ
TEL（06）6906-2121

●受付時間　AM9:00〜PM5:00　月曜日〜金曜日　（祝日・弊社休業日を除きます。）

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス http://www.tiger.jp/

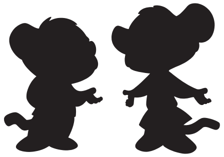
TIGER
タイガー魔法瓶

品番
MSE-A 型
MSE-H 型
（ポーチつきタイプ）

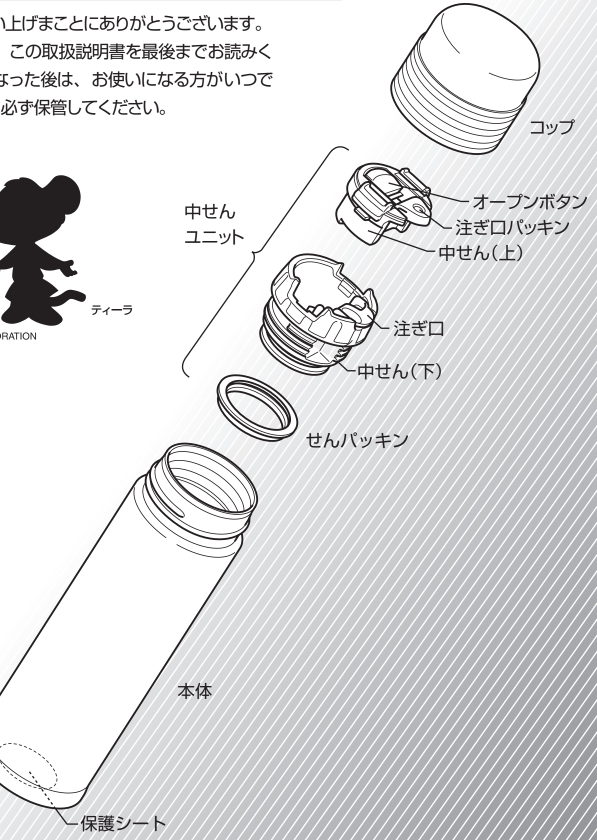
ステンレスボトル
サハラ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



Ⓒ 2003 TIGER CORPORATION



※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシール　と底のシールは、はがさないでください

SAHARA

けがややけどの原因となる、特にお守りいただきたい内容です。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。

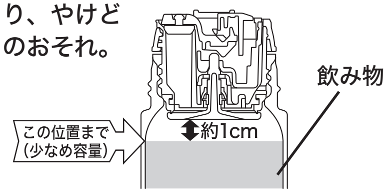
やけどや
けがなど
のおそれ。

ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。

内圧が上がり、中せんユニットやふたがあかなかったり、内容物が吹き出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

飲み物の量は、図の位置までにする。

入れすぎると、オープンボタンがかたくなったり、もれたり、あふれたり、やけど
のおそれ。



コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。

やけど・変形・変色の原因。

牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。

腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がり、中せんユニットがあかなかったり、内容物が吹き出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

肩部分にヤカンなどの注ぐ容器をあてない。

転倒して、やけど・
けが・傷や変形の
おそれ。

本体を傾けた状態や、顔などを近づけた状態で、オープンボタンを押さない。

熱湯が勢いよく出て､やけどのおそれ。

中せんユニットは確実にしめ、注ぎ口が閉じていることを確認する。

内容物がもれて、やけどやものを汚す原因。

熱いものを入れた場合は、必ずコップを使って飲む。

本体から直接飲むと､やけどなどのおそれ。（断熱効果により､熱いものを入れても外側は熱くなりません。）

飲み物の保温・保冷以外に使わない。

倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。

破損･保温（保冷）効果の低下･サビ･塗装はがれ･内容物がもれるおそれ。

分解・修理はしない。

故障や事故の原因。

冷凍庫に入れない。

内容物がもれたり、破損のおそれ。

注ぎ終わったら、本体を立てた状態にして、必ず注ぎ口を閉じてからコップをしめる。

内容物がもれるおそれ。

お茶の葉･果肉などは入れない。

目づまりし、もれるおそれ。

スポーツ飲料を入れた場合は、使用後､すぐにお手入れをする。

外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因。

みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。

腐敗・変質・サビのおそれ。

本体外側が濡れている状態で、ポーチに入れない。（ポーチつきタイプのみ）

サビ・におい・汚れの原因。

塩素系漂白剤は使わない。

サビたり､穴があく原因。

ポーチは濡れたまま使わない。（ポーチつきタイプのみ）

衣服などに色移りするおそれ。

本体外側の底に貼ってある保護シートは、絶対にはがさない。

はがすと､保温（保冷）効果が低下するおそれ。

本体の柄やシールを､つめやかたいもので引っかいたり､こすったりしない。

はがれる原因。

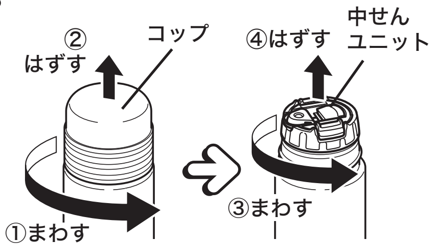
使いかた

❶

コップ・中せんユニットをはずす。

First!　はじめて使うとき

●本体内側・中せんユニット・コップをお手入れする。➔P. 6
●中せんユニットにパッキンがついていることを確認してください。



❷

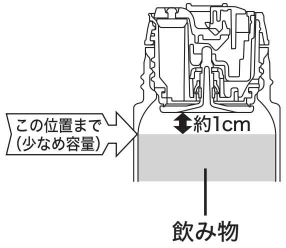
保温（保冷）効果を高めたいときは、少量の熱湯（冷水）を入れ、１～２分予熱（予冷）する。

予熱（予冷）後は、お湯（水）をすてる。

❸

熱い（冷たい）飲み物を入れる。

●飲み物は、入れすぎないように図の位置までにする。
●大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。
●熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。お茶のときは、中せんが目づまりするおそれがありますので、ティーバッグなどをおすすめします。



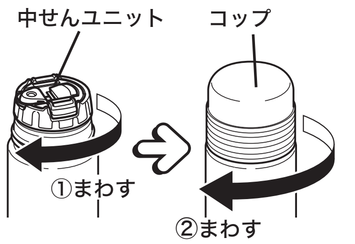
ご注意

本体外側にこぼれた飲み物は、
必ずふき取る。

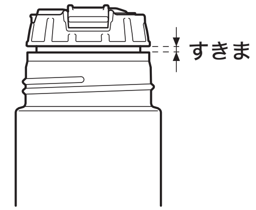
❹

中せんユニット・コップをしめる。

●中せんユニット・コップがまわらなくなる位置まで、確実にしめる。

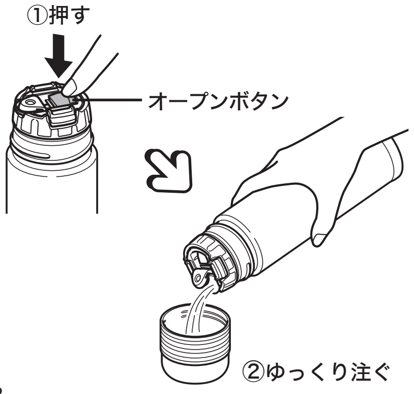


●中せんユニットを確実にしめた場合でも、中せんユニットと本体の間にすきまがあきますが、これは異常ではありません。



❺

**コップをはずし、
オープンボタンを押してから
本体を傾けて、飲み物を注ぐ。**

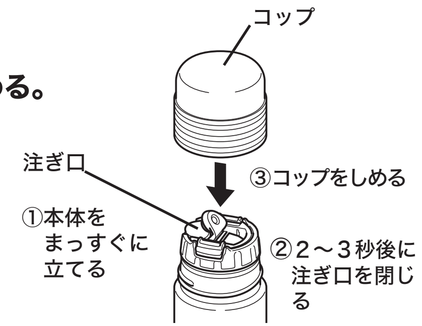


ご注意

本体を傾けた状態で
オープンボタンを押さない。
熱い飲み物が勢いよく出るおそれ。

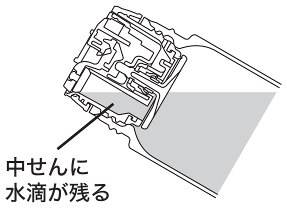
❻

**注ぎ終わったら、必ず本体を
立てた状態にして、２～３秒後に
注ぎ口を閉じてからコップをしめる。**



ご注意

●本体を傾けた状態で注ぎ口を閉じない。中せんユニットの内部に少量の「水滴」が残り、持ち運ぶときなどに水滴がもれるおそれ。

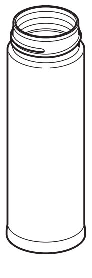


●かばんなどに入れるときは、本体を立てて入れる。
横にすると、もれるおそれ。

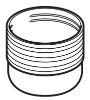
お手入れのしかた

◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れして、充分に乾燥させる。
◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
◆スポンジ・フキンはやわらかいものを使う。
◆においを防ぐために、中せんユニットをこまめにお手入れする。

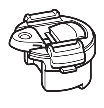
本体

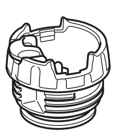


コップ



中せんユニット





中せん（上）　中せん（下）

（はずして洗う➔P. 7）

注ぎ口パッキン　せんパッキン

（はずして洗う➔P. 7）

①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で充分にすすぐ。
②本体外側は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。（ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。）
③水分を充分に振り切り、乾燥させる。

ポーチ（ポーチつきタイプのみ）　フキンを、お湯にひたし、かたくしぼってふく。（丸洗いはしない。）

ご注意

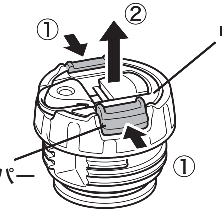
●本体・コップのつけおき洗いはしない。
●ポーチに入れたまま本体を洗わない。（ポーチつきタイプのみ）
●シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
●食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。熱湯を使わない。
●パッキン類は必ず取りつける。➔**P. 7**
●長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

中せんユニットと各パッキンのはずしかた・つけかた

中せんユニットのはずしかた・つけかた

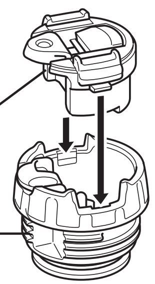
■はずしかた

中せん（上）のストッパーを押してはずす。



■つけかた

中せん（上）を中せん（下）に確実にはめ込む。

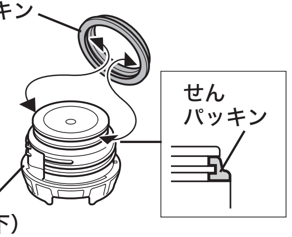


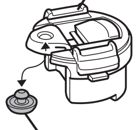
せんパッキン・注ぎ口パッキンのはずしかた・つけかた

つけるときは、奥まで確実にはめ込む。

ご注意

せんパッキンの取付位置、方向をまちがえないようにする。内容物がもれるおそれ。





「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が本体内側に付着したときは･･･

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」は、水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）です。汚れが目立ってきたら、以下の手順でお手入れしてください。

①クエン酸（約10g）をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
②2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
③充分に乾燥させる。

※クエン酸は、お近くのスーパーや薬局でお買い求めください。
※市販のポットおよびボトル洗浄剤は使わない。パッキンなどが傷むおそれ。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
中せんユニットから飲み物がもれる。	中せんユニット・各パッキンが確実にセットされていますか。	確実にセットする。➔P. 4・7
	中せんユニット・各パッキンが損傷していませんか。	損傷しているときは、お買い求めの上交換してください。➔裏表紙
	飲み物を入れすぎていませんか。	入れすぎないようにする。➔P. 3
	本体を傾けた状態で注ぎ口を閉じていませんか。	注いだ後は、本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後に注ぎ口を閉じる。➔P.5
	中せんユニットのオープンボタンを押した状態で、コップをしめていませんか。	注ぎ口を押してから、コップをしめる。➔P. 5
	ふたが確実にしまっていますか。	確実にしめる。➔P. 5
	食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか。➔P. 6	
	落としたり、強い衝撃を与えていませんか。➔P. 2	
オープンボタンが押せない。	飲み物を入れすぎていませんか。	無理に押さず、1度中せんユニットをはずして、飲み物を少量すてる。➔P. 3・4
	熱湯を入れて振動を加えると、オープンボタンがかたくて押せないことがあります。（無理やり押さない。）	1度中せんユニットをゆるめ、オープンボタンを押し、そのまましめ直す。➔P.3・4
オープンボタンを押したときに「シュッ」と音がする。	空気が抜ける音で、異常ではありません。	
保温（保冷）が効いていない。	落としたり、強い衝撃を与えていませんか。➔P. 2	
	飲み物の量が少なくありませんか。少ないと、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
	寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
本体内側や中せんユニットから異臭がする。	初めて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。	お手入れをする。➔P. 6
	汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにしていませんか。	
本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。	保温（保冷）効力を高めるために、本体内部に入れている銅箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。	